

ガイドライン

日本卓球協会における新型コロナウイルス感染症対策（2020年8月14日版）

卓球競技大会開催時の感染防止策について（チーム責任者及び参加者）

（1）参加者が遵守すべき事項

- ① 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること
体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）。
同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合。
過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ② マスクを持参すること
卓球を行っていない時や会話をする際にはマスクを着用すること。
- ③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- ④ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること
（障害者の誘導や介助を行なう場合を除く）
- ⑤ 会場で大きな声で会話、応援等をしないこと
- ⑥ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- ⑦ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- ⑧ 大会前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること
- ⑨ 大会時は、体育館からの外出は控え、食事・水分補給に必要な物は全て持参する
（コンビニエンスストア・薬局等に、外出はできないものとする）
（やむを得ず出なければならぬ場合は、大会運営側へ許可を取り認めるものとする）

（2）試合を行う際の留意点

- ① 当面の間、チェンジエンドは行なわない
- ② タオルの共用はしない
- ③ 飲料は自分専用のもので飲み、回し飲みはしない
- ④ 卓球台の上で手を拭いたりしない
- ⑤ シューズの裏を手で拭くことはしない
- ⑥ 選手などの身体を接触させる挨拶は行なわない